

平成29年度 地域がん医療連携の推進を担う薬剤師養成コース 第7回 がん薬物療法研究討論会

※ 北海道医療大学 薬剤師支援センター 認定薬剤師研修制度 認定研修



日時 平成30年2月24日(土)13:30~17:15

定員 150名

単位

- ・認定薬剤師研修制度(2単位)
- 《申請中》
- ・外来がん治療認定薬剤師(2単位)
- ・緩和薬物療法認定薬剤師(2単位)
- ・日本医療薬学会認定がん専門薬剤師(1単位)

※変更となる場合がございます。
※決まり次第、ホームページにてお知らせします。

場所 ANAクラウンプラザホテル札幌
札幌市中央区北3条西1丁目2番地9



【プログラム】 総合進行: 唯野 貢司(北海道医療大学 客員教授)

※プログラムは都合により変更となる場合がございます。

13:30~13:35 開会あいさつ
北海道医療大学大学院薬学研究科長 和田 啓爾

13:35~14:35 研究紹介 [Part 1]

座長: 浅野 順治先生 (NTT東日本札幌病院)
鈴木 直哉先生 (北海道消化器科病院)

- ▶ FOLFIRI療法におけるUGT1A1遺伝子多型に基づいたイリノテカンの投与量の検討
札幌医科大学附属病院 薬剤部 高田 遼
- ▶ ムシタピン塩酸塩の剤形の異なる先発品、後発品による有害事象の比較検討
北海道がんセンター 薬剤部 久保 果央莉
- ▶ ブレンツキシマブ ベドチン投与後に肝機能異常及び皮疹、咽頭浮腫を起こした一例
旭川赤十字病院 薬剤部 齊藤 芳敬
- ▶ がん化学療法患者体重測定に対する薬剤師の関与による抗がん剤適正使用への有用性の検討
釧路赤十字病院 薬剤部 元木 孝
- ▶ 65歳以上のCHOP療法DLBCL患者における治療強度と安全性に関する検討
JA北海道厚生連 帯広厚生病院 薬剤部 中村 裕一

***** 14:35~14:45 休憩 *****

14:45~15:45 研究紹介 [Part 2]

座長: 坂田 幸雄先生 (市立函館病院)
和泉 早智子先生 (東札幌病院)

- ▶ 緩和ケアチームが介入した終末期がん患者のポリファーマシー実態調査
手稲溪仁会病院 薬剤部 佐々木 理絵
- ▶ 緩和ケア該当患者における血中マグネシウム濃度に関する危険因子の検討
洞爺温泉病院 薬剤課 三宅 高典
- ▶ 加温によるエタノール非含有ドセタキセル製剤の効率的な調製法の検討
製鉄記念室蘭病院 薬剤部 杉浦 央
- ▶ 低分子型分子標的治療薬に対する薬剤師外来の実態調査
恵佑会札幌病院 薬剤科 早坂 州生
- ▶ (免疫チェックポイント阻害薬の有害事象早期発見に向けた
Pharmacist Proactive Telephone Monitoring (PPTM) 体制構築とその有用性)
旭川医科大学病院 薬剤部 三嶋 一登

***** 15:45~16:00 休憩 *****

16:00~17:10 特別講演

座長: 平野 剛 (北海道医療大学大学院薬学研究科 教授)

- ▶ **がん専門薬剤師の役割と貢献**
神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部副部長代行 池末 裕明

17:10~17:15 閉会あいさつ
北海道医療大学大学院薬学研究科 教授 齊藤 浩司

下記ホームページよりお申し込みください。

※お申し込み後、一週間経過してもメール返信がない場合は、事務局までご連絡下さい。

<http://www.hoku-iryo-u.ac.jp/~gakumu/gp/ganpro/>

「北海道医療大学 多様な新ニーズに対応する
「がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)」養成プラン申込フォーム」より
必要事項をご記入の上、送信してください。

がんプロフェッショナル養成プラン事務局
〒061-0293 北海道石狩郡当別町金沢1757
TEL.0133-23-1211(内線2143)
FAX.0133-23-1669
E-mail.ganpro@hoku-iryo-u.ac.jp